令和6年8月開催松野町農業委員会定例総会会議録

1. 開催の日時及び場所

日 時 令和6年8月9日（金） 13時30分より
場 所 松野町コミュニティセンター2階 貴賓室

2. 会議構成員（農業委員）現在総数 13名

出席：12名 欠席：1名

3. 農業委員出席者氏名

役職名	議席番号	担当地区	氏 名	出欠
会長	1	上家地	村田 和宏	出席
副会長	2	—	矢野 千津	出席
	3	蕨 生	金谷 純一	出席
	4	富 岡	加賀田幸二	出席
	5	吉 野	太田 善英	欠席
	6	—	山崎 匡	出席
	7	豊岡前	毛利 彰男	出席
	8	松 丸	山口 賢三	出席
	9	目 黒	河野 和平	出席
	10	豊岡後	森口 泰	出席
	11	延野々	石田 芳久	出席
	12	奥野川	滝口 博臣	出席
	13	—	松比良八重子	出席

その他出席者

農地利用最適化推進委員出席者

区域	氏 名	出欠
松丸地区、延野々地区、 豊岡後地区、豊岡前地区	綱崎 幸紀	出席
	松田 荘一	欠席
富岡地区、上家地地区、目黒地区	井上 優二	出席
	橋田 忠弘	出席
吉野地区、蕨生地区、奥野川地区	金谷 恒夫	出席
	滝本 音次	出席

農業委員会事務局

農業委員会事務局長 小西 亨
農業委員会事務局次長 中平 大介
農業委員会事務局主査 音地 絢太

4. 議長選出他

議長 村田 和宏
会議録署名委員 金谷 純一
加賀田幸二

会議書記 音地 絢太

5. 閉会の日時

令和6年8月9日（金） 14時25分

6. 議事日程

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第2号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

7. 会議の概要

小西事務局長

みなさん改めましてこんにちは、今日は向こうの部屋が使えないのでちょっと元の狭い所に戻っておりますが、ご了承を頂いたらと思っております、それでは8月の定例農業委員会を開会させて頂いたらと思えます、まず始めに村田会長のほうからご挨拶よろしくお願ひします。

村田会長

みなさんこんにちは、猛暑の中出席ありがとうございました、町内ももう稲刈りも始まりまして、私も今日から刈りよって今ちょっと中断して来とります、今年は米価のほうもなんかこう極端に千なんぼか2千円ぐらいか上がったみたいで、ほんとに上がったかどうかは分らんのですけど、2千円ほど上がったという話を聞くんですが、これで皆さん農地を荒らさずに田んぼも作るんじゃないかと思て期待をしております、今

日はあまり案件もないようですが、よろしくお願い致します。

小西事務局長 先月の農業委員会で推進委員さんの欠員について信任をご承認頂きまして、今日始めて滝本委員さんご出席を頂いております、会長のほうから辞令交付したいと思います、よろしくお願い致します。

村田会長 ※辞令交付

(会場) 拍手

小西事務局長 そしたら委員さん一言ご挨拶を。

滝本推進委員 私奥野川出身の滝本といいます、初めて委員に選任して頂いたんですが、農業いうてもこないだまでは公務員勤めでほとんどのことをやって無いんですが、一所懸命やらして頂こうと思いますので、分からないことは聞いていきたいと思いますのでどうぞ、よろしくお願い致します。

(会場) 拍手

小西事務局長 当面残任期間ということで辞令を出しておりますが、またよろしくお願い致します。

村田会長 さっそく議事のほうに入りたいと思いますが、議事録の署名委員なんですけど、3番の金谷委員さん、4番の加賀田委員さんでよろしくお願い致します。

続きまして報告事項に入ります、事務局のほうでありましたら。

音地主査

その他でまとめてでお願いします。

村田会長

その他のほうでお願いを致します、さっそく議事に入りたいと思います、議案第1号農地法第3条の規定による許可申請についてを議題として、目黒の河野委員さんお願い致します。

河野委員

資料4ページをお開き下さい、農地法第3条の規定による許可申請についてご説明します、受付番号8、申請地大字目黒、地番〇〇〇番、地目畑、面積322㎡、所有権移転です、図は5ページをご参照下さい、申請者譲受人北宇和郡松野町大字目黒〇〇〇番地〇〇〇さん〇歳、譲り渡し人大阪府東大阪市菱江〇〇〇番地〇〇〇さん〇歳、譲り受人の営農状況等の詳細、作付け作物は水稻・梅です、所有大農機具、トラクター、田植機、農作業に従事する者、年間農業従事日数本人10日、息子180日です、周辺地域との関係、これまで通り畑として利用し、維持管理を行います、周辺の農地も譲受人の所有であり、近隣への影響は無いと考えます、農薬は使用しませんが、やむを得ず使用する場合は防除基準に従います、農地の利用状況、農地面積9,427㎡、内訳は田7,082㎡、畑2,345㎡です、農地法第3条の第2項第1号から6号までの要件にはすべて該当しないことを確認しましたので報告を致します、ご審議のほどよろしくのお願い致します、以上です。

村田会長

今説明がありましたけど、どなたか質疑等ございませんでしょうか。無いようでしたら申請のとおり許可でよろしいでしょうか。

(会場)

※会場より「はい」の声あり。

村田会長

続きまして議案第2号農地法第5条第1項の規定による許可申請について事務局のほうで説明をお願いを致します。

音地主査

資料7ページ目をご覧ください、農地法第5条第1項の規定による許可申請についてでございます、申請地は豊岡〇〇〇番、地目は畑で面積が90㎡となっております、現在の利用状況は畑となっております、転用後の用途としては駐車場となっております、図につきましては資料8ページ目をご覧ください、続きまして申請者になります、今回は無償での譲渡という申請内容となっております、譲受人が北宇和郡松野町大字豊岡〇〇〇番地〇〇〇さん、譲渡人が北宇和郡鬼北町大字興野々〇〇〇番地〇〇〇さんです、転用の事由と致しましては、譲受人は現在の既存建物の敷地のみでは、自己、それから来客者等の駐車場が不足しており、進入路に駐車している状況から、申請地を駐車場として利用したいとのことで、譲渡し人は譲受人の要請を受容し譲り渡すこととするということのことです、転用申請農地等の詳細についてでございますが、当該農地は農業公共投資の対象となっていない小集団の生産力の低い未整備農地であり、第2種農地に該当致します、また施工の際には敷地内を整地することで、土砂流失を防止し、周囲の農地に被害は無いと思われませんが、万が一被害が起きた場合は申請人の責任で迅速に対応するということのことです、こちらにつきましては先日森口委員さんと現地確認をしております、現地については問題無いことを確認しております、説明は以上になりますご審議のほどよろしくお願い致します。

村田会長

説明が終わりました、どなたか質問等ございませんでしょうか。

申請の通り許可でよろしいでしょうか。

(会場)

※会場より「はい」の声あり。

村田会長

以上で議案のほうは終わりました、その他に入りたいと思います、その他で事務局のほうで説明をお願い致します。

音地主査

まずその他として何点かあるんですけども、まず提言書の関係について行いたいと思います、松野町農業施策等に関する提言書の作成についてになります、松野町農業施策等に関する提言書作成に係る協議の資料、1枚物の資料になるんですけどもそちらをご覧頂けたらと思います、先月の委員会に置いて提言書の作成にあたり協議頂いた内容をまとめておりました、大まかに五つの項目に分けて記載をさせて頂いております、今回も前回に引き続き提言書の作成に向けて協議を実施したいと思いますので、こちらに記載している内容を補足する意見など何でも構いませんので、忌憚のないご意見等頂戴できたらと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い致します、事務局からの説明は以上になります。

村田会長

今の農業施策等に関する提言書作成を先月話した通りちょっと簡単にまとめてもろとるんですけど、これ以外になんかありましたら、ちょっとこう訂正したいとか、無いでしょうか。

矢野副会長

農業所得の安定化に関係するんですけど、所得向上に向けたというところで、以前は六次化をすごく目指そうという事で、六次化六次化って言ってたんですけど、この頃すごく国の規制が厳しくって、簡単に農業をする人達が六次化によって、なかなか自分たちの力ではできないような状況になって、道の駅出すのを残念ながら辞めようという人がけっこう増えてるんですけど、そのへんが生産者が六次化の販売にも関わられるような方策を補助をすとかそういう事をやって頂けないかなと思いました。

村田会長

今のところ漬物関係は加工がちゃんとしたのがいいゆうか、他はいらんのかな。

矢野副会長

私はジャムを作っとるんですけど、ジャムもすごく厳しくなって加工室と生産するところと仕上げるところになってて、個人的な名前を出すとあれなんですけど〇〇〇さんなんかもやるんだったら是非引き継いでジャムをやってもらいたいと思うんだけど、それが果たしてそんな厳しい中でそういう事が出来るかなと思って何かいい方法はないかなと思った次第です。

小西事務局長

実際に鬼北町もそのあおりがあって、三角ぼうしと夢産地の漬物関係の人らが減っとる、それを何とかせいや、鬼北町は道の駅に出荷をするためのというのが前提にあって施設が許可に間に合わないから改築するっていうのの補助金を今年作っとるんです、うちもさあどうしようかなと思いつつ、作るのは簡単なんですけどニーズがある程度ないかなということと、使ってもらわん補助金ばかり作って、予算組んで落としになっていけんの、その辺は多少なりともニーズがあるのなら検

討はしてもいいかなと思ってて、鬼北がやっとするんで、うちも何かしらの手当てをしてもいいかなとは考えてもいるので、こういう人らがひょっとしたら使うんじゃないかとか、改築せんといけんけど尻込みしとるんよという話があれば、ニーズがありつつ施策を考えるというほうがより実効的なんで、そのへんはまた立場は違うかもしれんけど生活研究協議会のほうでも、会員は今作りよるかもしれんけど、予備軍みたいな人らが、そういう事が入ってこないとやれない、もしかしたら入ってやれるかもしれんよね、実行性も含めて、提言書やけんやってねっていうのは言い飛ばしてもかまんので、中には盛り込んでいいかなと思います、提言されてなるべく実行されるものには置き換えたいかなとちょっと思っております、ニーズが無いけんやりませんいうたらせっかくの提言無視するようになるけん、その辺また提言としてはまたちょっと考えます。

村田会長

6月からは加工所がいるんやけど、なんか要望書とかなんとかでしよったんやけど、たまたまふるさと創生課が窓口で商工会の何かの補助で加工室を作った人がおるんやけど、どうゆう関係でなったか分からんのやけど、商工会のほうから最初と最後見に来たいうて

小西事務局長

商工ベースの商品開発するのに、必要なものに助成してもらう制度はあるんで、そっち使えたら使ってもかまんのですけど、農業ベースでやるのにそっち向いて行きづらかったら、どっち使こてもかまんけどねいうので、農業向けで6次化向けはこっちとか、あるかもしれんそれで全部さばいていけやいうたら二本立てとは乱立せずにこっちに全部寄せていく話になるかもしれん、たまに商工会が窓口になつとるのを使いさいやいうのもあることはある、でも要件がある、単純に漬物作るので足

りない部分を整備したいというだけやったら、こっち側で条件整えてあげたほうが入りやすいかもしれないので、使いやすいものにしとかんと条件ばかりで使いたかったけど使えなかったじゃ意味ない。

村田会長 何か他無いですか。

小西事務局長 難しいとかこうやって言うときっちり作ってくれという話じゃなくても、担い手の事も盛り込んどってくれんかとか、それこそ米の値段のことももう一回書いとけやとか、耕作放棄地を減らすためには、農業委員会がやらないけん仕事の前段のとこの仕事とそれから向こうの仕事は行政でやれとか、自分らだけじゃやれんサポートをちゃんとやれよでもかまんと思いますけど、項目だけやったら次の段階でどうやってまとめるか考えさしてもらわんといけんのですけど、いろんなものに触れてもらうのはかまんかなとは思いますが。

山崎委員 独特な農法とか、無肥料とか無農薬とかこだわられて作られとる方もおられるので、その方達は自分なりにこう宣伝効果というのはいろいろそれぞれ周知してそれなりの金額で当然売ってはおるんですけども、何かそういうこう独創性というかそういうことを金額的なものでは無く、こういう農業してますとか宣伝とかグループなりとかそういうことがあればそういう人らも形があるような取引が出来る、僕もちょっともやっとしたもんしかないんで、農家の方にも言われとって何か手助けが出来ればいいかな

小西事務局長 農業基本法が変わって、国も緑の食糧戦略いうて有機に代えていかないかんいう大きな柱は出てきとるので、それをやりよることと似たよう

な農業やってきとると思うんで、既存の農業だけではいけんけん、脱却しなさいとか、CO₂を排出しないための農業は古来の農業に戻るべき化学肥料使わずにやれる農業にシフトしていこうやという国の考え方があるので、そこらへんを先んじてやりよる人達の農業もあるわけでそこを将来的には見ていかんといかんよね言うような、そこらへん国の施策と実際農業しよる人の支援を後押ししていこうやいう話は書けると思います、その辺で作ってみたいと思います。

細かい町内の農業に目を向けた話は委員さんから個別に出してもろたらそれは拾うつもりなんですけど、今みたいに国の大きい流れに合わせて農業委員会としてどう仕事を進めていかないけんのかとか、基盤法が無くなった後農業委員会の許認可の事務も変わってくるのは間違いないので、ちょっとその辺りはこの後情報提供あるんですが、まだはっきりとしたやり方が提示されていない、機構のバンク法によってやらなけんなることは間違いないですけど、それがどういう手続きになるかも、今度担当者会もあるんでそのへんの情報入れつつ農業委員会として、スムーズに手続きができるようにしときさいよという話はこっち側で作って盛り込もうと思いますので、今まで出してもろとる町の独自の施策とか町内の農業を見た意見は皆さんの出してもろとる所でうまくまとめつつ、大枠で農業委員会として他の市町と足並みそろえて町に提言しとかないけん内容作らしてもろうてまとめようかなとその辺うまく持って行って最後は提言書にしたいと思うので、原稿が出来た段階で説明しつつそれでいいかどうか皆さんにご意見を頂けたらと思います。

村田会長

ほかに意見も出んようなので。

小西事務局長 会議でみなさんから意見をもらうのは今回で終わりにはするんですが、次、その次ぐらいでまとめてこれはいこうやいうとこまで作りあげるんで、また思いついたとこ、こんなどんなかぬいう話があったらまた事務局に打診をしてもろたら、入れれるものは入れて皆さんに全体の協議の場にしますのでまた思いつくところあったら言って下さい。

村田会長 次は来月が大体の。

小西事務局長 こういう話のまとめ方でどうでしょうかねという、大枠かな。

村田会長 という事でよろしくお願い致します、次の。

音地主査 農地パトロールの関係になります、資料が令和6年度農地利用状況調査等の進め方についてというものをご覧頂けたらと思います、農地法第30条第1項の規定に基づきまして、農業委員会は毎年一回町内のすべての農地を対象に農地利用状況調査農地パトロールをしなければならいとされておりまして、今年も9月上旬から中旬にかけて実施することを計画しております。

これまで守るべき農地の明確化を図ることを目的として、約48ヘクタールの土地について非農地判断をしており、農地利用状況調査で遊休農地に該当すると判断された農地については利用意向調査等を実施しまして意向の確認や指導を随時行っているところになります、昨年度に引き続いて今年度においても新たに発生した遊休農地や過去に実施した意向調査による適切な管理がなされているかの調査を行うとともに、地域計画策定に向けた土地所有者・農業者の意向把握を実施したいと考えております、詳細な日程につきましては資料6ページ目をご覧頂けたら

と思います、こちらに記載の日程で各部落の農地確認を実施致したいと考えております、こちらにつきましては現時点での案となっておりますので、ご都合が悪い場合等は是非日程等は可能ですので、その際は事務局まで連絡頂いたらと思います、農地利用状況調査の関係については以上になります。

村田会長

今の時点で一番最後のページで日程でだめやなという人おられたら事務局のほうへ。

一応これでよろしいでしょうか、もし日程上で都合の悪い方は事務局のほうまで連絡をして日程を変えたいと思います、よろしく願い致します。

内容はよろしいですか、ほか。

音地主査

残り3点になります、市町農業委員・推進委員の研修会の関係になります、こちら先日委員会の開催通知の際に一緒に郵送させて頂いたんですけども、9月5日に宇和島市で研修会が開催されることになっております、本日出欠のご報告を頂いてる委員さん、それからまだの委員さんもございますので、また随時ご連絡のほう事務局までお願いできたらというふうに思っております、正式に参加される委員さんにつきましては後日改めて正式な通知文送付させて頂きますのでよろしくお願い出来たらと思います、時間は13時半から16時までの予定となっております、役場集合で公用車にて現地に向かいたいと思っております

こちらの研修会の関係は以上になりまして、先日森口委員さんと現地確認をした際に伺った話になるんですけども、豊後ろで農作業をされている方が夕方、ハメに噛まれたとの話がございました、今のところ幸い命に別状はないとの事ですが、噛まれた場所が腫れて目も見えずらく

なっているとのことで伺っております、マムシに噛まれて死亡するケースも年10件ぐらいあるということで、先ほどネットで調べたんですけれども、もし噛まれた際は急激に動き回ると毒の周りが早くなるという事もあるので、慌てず安静にして必要に応じて119番への救急要請を行うなど農作業をされる際は十分にご注意頂けたらというふうに思います。

またこのような案件で情報提供ありましたら、この場をお借りしてご案内等させて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

最後になりますが、次回の委員会の開催日になります、次回の委員会の開催日は9月11日の水曜日、場所の確認がまだ出来てませんので、こちらについては後日改めてご案内をさせて頂きたく思います、どうぞよろしくお願い致します。

事務局からは以上になります。

村田会長

何か質問ありませんでしょうか、

委員さんのほうから何かありませんでしょうか、無いようでしたら終わりたいと思います。

矢野副会長

まだまだ暑い日が続きますが稲刈りなど気を付けて頑張ってください、今日はどうもありがとうございました。